

- 問1 世界史と日本史の年代を照らし合わせたとき、7世紀の出来事の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2019年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------|-------------------------------------|---------------------------|--------------------------|
| 1. イエスによるキリスト教の成立と、日本での仏教の伝来 | 2. ムハンマドによるイスラム教の成立と、日本での「大化」の元号の使用 | 3. シヤカによる仏教の創始と、日本での稲作の普及 | 4. 孔子による儒教の成立と、日本での古墳の築造 |
|------------------------------|-------------------------------------|---------------------------|--------------------------|
- 問2 11世紀末、ローマ教皇の呼びかけにより、キリスト教の聖地であるエルサレムをイスラム教勢力から奪還することを目的に組織された軍隊を何といいますか。 (2023年 青森県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|----------|---------|---------|
| 1. 十字軍 | 2. ルネサンス | 3. 異端審問 | 4. 宗教改革 |
|--------|----------|---------|---------|
- 問3 ローマ教皇を頂点とするキリスト教の宗派で、中世ヨーロッパにおいて、教会の組織を通じて政治や人々の生活など、社会のあらゆる面に多大な影響力を及ぼした組織を何といいますか。 (2021年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|-------|------------|--------|
| 1. カトリック | 2. 仏教 | 3. プロテスタント | 4. 正教会 |
|----------|-------|------------|--------|
- 問4 イタリア半島中部に位置する都市国家から発展し、紀元前6世紀末に貴族を中心とした「共和制」が成立した後、紀元前1世紀には地中海の全域を統一する巨大な帝国へと成長した国家の名前を答えなさい。 (2025年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|-------|--------|---------|
| 1. ローマ | 2. 長安 | 3. アテネ | 4. バビロン |
|--------|-------|--------|---------|
- 問5 アフリカ大陸を北に向かって流れ、その流域において象形文字の使用やピラミッドの建設など、高度な文化を持つ古代文明が成立した河川の名称として正しいものを選んでください。 (2018年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|----------|---------|------------|
| 1. ナイル川 | 2. ラブラタ川 | 3. メコン川 | 4. ユーフラテス川 |
|---------|----------|---------|------------|
- 問6 南アメリカのアンデス山脈の急斜面に位置し、15世紀頃にインカ帝国によって築かれた、精緻な石積みの遺構が特徴的な世界遺産の名称として正しいものを選択してください。 (2015年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|-------------|----------|--------------|
| 1. マチュピチュ | 2. モヘンジョ・ダロ | 3. コロッセオ | 4. アンコール・ワット |
|-----------|-------------|----------|--------------|
- 問7 民主政治の成立と発展の歴史について述べた次の文のうち、内容が正しいものはどれですか。 (2022年 宮城県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 現代の民主政治では、効率性を重視するために市民が直接意思表示を行う直接民主制の要素はすべて廃止されている。 | 2. 17・18世紀に起こった市民革命は、古代ギリシャから途切れることなく続いてきた直接民主制を全国民に広げるために行われた。 | 3. 古代ギリシャのアテネなどで始まった市民による政治は、のちに近代の市民革命を経て、基本的人権を尊重する現代の民主政治へとつながった。 | 4. 紀元前5世紀頃のインダス川流域では、アテネと同様の都市国家が形成され、全住民による直接民主制が確立していた。 |
|--|---|--|---|
- 問8 イスラム教の教義が、当時の社会において受け入れられた背景やその仕組みについて説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 唯一神への絶対的な帰依とともに、神の前での平等や信者間の相互扶助を説いたことが、部族を超えた人々の結びつきを強めた。 | 2. 生まれながらの厳格な身分制度を肯定し、それぞれの階級に応じた義務を果たすことが救済への唯一の道であると説いた。 | 3. 各地の伝統的な神々をすべて認める多神教的な立場をとったため、商売繁盛を願う商人層から広く支持された。 | 4. 特定の聖典を持たず、文字の読めない人々でも日々の生活習慣だけで救われるという簡便な教理を特徴とした。 |
|---|--|---|---|
- 問9 古代文明で使われた文字の記録方法について、メソポタミア文明における特徴を説明したものとして最も適切なものを選びなさい。 (2024年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|--|------------------------------------|--|
| 1. 柔らかい粘土板に、植物の茎を押し付けて独特の形状の跡を刻んだ。 | 2. バビルスという植物から作られた紙のようなものに、インクを用いて書き残した。 | 3. 亀の甲羅や動物の骨に、鋭利な道具で占いの結果などを刻み込んだ。 | 4. 石碑や神殿の壁面に、王の業績を称えるために具象的な絵を用いた文字を彫った。 |
|------------------------------------|--|------------------------------------|--|
- 問10 1492年に製作された現存する世界最古の地球儀には、当時のヨーロッパ人が存在を知らなかった南北アメリカ大陸が描かれていません。この大陸の南部に位置するアンデス山脈を中心に、16世紀前半にスペイン人に滅ぼされるまで独自の石造建築文化を築いた帝国を何といいますか。 (2026年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|----------|---------|-----------|
| 1. アステカ文明 | 2. インカ帝国 | 3. マヤ文明 | 4. インダス文明 |
|-----------|----------|---------|-----------|
- 問11 古代文明では、政治の記録や商業のやり取り、カレンダーの作成などのために独自の文字が発明されました。文明の名称と、その拠点となった河川、および使用された文字の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2018年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------|----------------------------|-------------------------|----------------------------------|
| 1. 中国文明 – チグリス・ユーフラテス川 – 甲骨文字 | 2. メソポタミア文明 – インダス川 – 楔形文字 | 3. インダス文明 – 黄河 – インダス文字 | 4. エジプト文明 – ナイル川 – 象形文字 (ヒエログリフ) |
|-------------------------------|----------------------------|-------------------------|----------------------------------|
- 問12 18世紀後半のフランスにおいて、第一身分の聖職者や第二身分の貴族といった特権階級に対し、第三身分の人々が強く反発し、フランス革命へとつながった背景として正しいものはどれですか。 (2026年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---------------------------------------|-------------------------------------|--|
| 1. 聖職者が平民に対してのみ、教会の役職に就くことを義務付け、労働を強いたこと | 2. 国王が特権階級の領地をすべて没収し、平民に平等に分配しようとしたこと | 3. 貴族が産業革命を推進し、平民の伝統的な職を機械によって奪ったこと | 4. 特権階級が免税特権を維持したまま、国家の財政難を解決するために平民への増税を求めたこと |
|--|---------------------------------------|-------------------------------------|--|
- 問13 古代文明とその特徴を説明した文として、ナイル川流域で栄えた文明に当てはまるものはどれですか。 (2026年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|--------------------------------|--|--------------------------------------|
| 1. 定期的な増水を利用して農耕を行い、太陽暦や象形文字が作られた。 | 2. 黄河や長江の流域で起こり、甲骨文字や青銅器が作られた。 | 3. チグリス川とユーフラテス川の流域で発展し、太陰暦や楔形文字が使われた。 | 4. インダス川の流域で栄え、モヘンジョ・ダロなどの都市遺跡が造られた。 |
|------------------------------------|--------------------------------|--|--------------------------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 ムハンマドによるイスラム教の成立と、日本での「大化」の元号の使用	イスラム教は7世紀に成立し、同じ時期の日本では645年に大化の改新が始まり、日本初の元号である「大化」が制定されました。キリスト教の成立は1世紀（日本は弥生時代）、仏教の成立は紀元前（日本は縄文～弥生移行期）、儒教の成立も紀元前であり、いずれも7世紀の出来事ではありません。
問2	答え 1 十字軍	聖地エルサレムの奪還を目的として、11世紀末から約200年にわたって派遣された軍事遠征の名称です。この遠征の結果、ヨーロッパの人々がイスラム世界の高度な文化に触れることとなり、その後の地中海貿易の活発化や、中世ヨーロッパ社会の変容に大きな影響を与えました。
問3	答え 1 カトリック	中世ヨーロッパでは、ローマ教皇を首長とするカトリック教会が精神的な支えとしてだけでなく、政治的にも大きな権威を持っていました。これに対し、16世紀の宗教改革以降に誕生した宗派をプロテスタント、ビザンツ帝国を中心に発展した宗派を正教会と呼び、区別されます。
問4	答え 1 ローマ	イタリア半島中部の小さな都市国家から始まったこの国家は、王政を廃止して貴族による共和制を確立しました。その後、平民の権利拡大や周辺地域への征服活動を通じて勢力を広げ、最終的には地中海を「われらが海」と呼ぶほどの広大な帝国を築き上げました。ギリシャのアテネと異なり、広大な領土を統治するための法整備や土木技術が発達した点も特徴です。
問5	答え 1 ナイル川	エジプト文明は、世界最長級の河川であるナイル川の流域で発達しました。選択肢のうち、メコン川は東南アジア、ユーフラテス川は西アジアのメソポタミア文明、ラブラタ川は南アメリカ大陸を流れる河川です。
問6	答え 1 マチュピチュ	マチュピチュは、現在のペルーにあるインカ帝国の遺跡です。標高約2400メートルの尾根に位置しており、鉄製の道具を持たなかったにもかかわらず、巨大な石を隙間なく組み合わせる高度な石造建築技術が用いられています。その立地から「空中都市」とも呼ばれ、世界文化遺産に登録されています。
問7	答え 3 古代ギリシャのアテネなどで始まった市民による政治は、のちに近代の市民革命を経て、基本的人権を尊重する現代の民主政治へとつながった。	民主政治は紀元前5世紀頃のアテネなどの都市国家で芽生え、その後17・18世紀のイギリス、アメリカ、フランスなどにおける市民革命を通じて、個人の自由や権利を保障する仕組みへと進化しました。現代では、国民が選んだ代表者が議論する間接民主制を基本としながら、国民投票などの直接民主制の仕組みを併用している国も多く見られます。
問8	答え 1 唯一神への絶対的な帰依とともに、神の前での平等や信者間の相互扶助を説いたことが、部族を超えた人々の結びつきを強めた。	イスラム教は、神の前での平等を説き、富の再分配としての喜捨（寄付）や相互扶助を重んじました。この教理が、それまでの血縁や部族単位の対立を乗り越え、イスラム共同体（ウママ）という新しい社会的な繋がりを形成する大きな要因となりました。
問9	答え 1 柔らかい粘土板に、植物の茎を押し付けて独特の形状の跡を刻んだ。	メソポタミア文明が成立した地域では、紙の原料となる植物よりも粘土が豊富に得られたため、記録媒体として粘土板が活用されました。乾く前の柔らかい粘土に茎を押し付けて書く技法が、楔形文字特有の形を生み出しました。他の選択肢は、中国文明の甲骨文字や、エジプト文明のヒエログリフに関する記述です。
問10	答え 2 インカ帝国	南アメリカ大陸のアンデス山脈沿いに広まったこの帝国は、文字を持たない代わりに「キープ」と呼ばれる紐の結び目で情報を記録し、マチュピチュのような高地都市や精巧な石造建築を発達させました。1492年の地球儀に描かれていないのは、コロンブスの到達以前でヨーロッパにその存在が知られていなかったためですが、16世紀にピサロ率いるスペイン人によって征服されました。
問11	答え 4 エジプト文明 - ナイル川 - 象形文字（ヒエログリフ）	エジプト文明は「ナイルのたまもの」と呼ばれる通り、ナイル川の定期的な増水がもたらす肥沃な土壌によって発展し、パピルスなどに記される象形文字を使用しました。メソポタミア文明はチグリス・ユーフラテス川、インダス文明はインダス川、中国文明は黄河や長江の流域でそれぞれ成立しており、河川と文明の正しい対応を把握しておくことが重要です。
問12	答え 4 特権階級が免税特権を維持したまま、国家の財政難を解決するために平民への増税を求めたこと	当時のフランスは、相次ぐ戦争や宮廷の浪費により深刻な財政難に陥っていました。国王はこれを解決するために、第一身分（聖職者）や第二身分（貴族）にも課税しようと試みましたが抵抗に遭いました。結局、負担が第三身分（平民）に押し付けられる形となり、身分制議会である三部会での対立をきっかけに、平民たちの不満が爆発して革命へと発展しました。
問13	答え 1 定期的な増水を利用して農耕を行い、太陽暦や象形文字が作られた。	ナイル川流域で栄えたエジプト文明では、定期的にかかる川の増水を利用して農業が行われ、太陽暦や象形文字が発明されました。その他の選択肢は、メソポタミア文明、インダス文明、中国文明の説明となります。